

2023
8月

Sasai レポ

発行/佐佐井株式会社
北九州市小倉南区上曽根新町2-25
☎ 093-472-1335
FAX 093-472-1790
http://www.bf331.com



山梨で荷物を共同配送



配送を手掛けるネクストデリバリー（山梨県小菅村）は福山通運などと連携し、中山間地域で共同配送を始めたと発表した。複数社がそれぞれ運んでいた荷物をまとめて配送し、トラック1台あたりの積載効率を高める。地域内で稼働する車両を減らし、運転手不足や二酸化炭素（CO²）排出削減などの課題に取り組む。福山通運の配送車両を減らし、運転手の労働時間短縮や配送業務の効率を高める。年間3トンのCO²削減を見込む。

店舗で電動キックボード講習

60店設置のファミマ、来店促進

インフラ×コンビニに注目

ファミリーマートは電動キックボードの安全運転講習会の開催を始めた。7月の制度改定で利用者の増加が見込まれる中、普及に向けルール説明や試乗の機会を設ける。ファミマは2023年度中に現在より約8割多い100店舗に電動キックボードの貸し出し拠点を設置する計画で、来店動機を作り「ついで買い」も促す。規制が緩和され、特定小型電動機付き自転車に該当する電動キックボードの場合、16歳以上は免許なしで、ヘルメット着用は努力義務で運転できるようになった。初心者が抱える不安や悩みに対し、身近なコンビニ店舗を有効活用することにした。

フランス発



食卓華やぐ国産無添加ふりかけ



オンワード、ECと店舗融合

取り寄せ試着、全店の半数に

収益の回復けん引

アパレル大手のオンワードホールディングス（HD）が電子商取引（EC）と実店舗の連携で相乗効果を上げている。ECの取扱商品を店頭に取り寄せて試着・購入できるサービスへの対応点が360店に到着し、新型コロナウイルス禍で落ち込んだ売上高の回復をけん引する。小売りで重要性を増すオンラインとオフラインの融合戦略のモデルになりそうだ。サービス名は「クリック&トライ」で自社通販サイト「オンワード・クローゼット」で扱う傘下のオンワード樫山のほぼ全商品が対象だ。ECと実店舗のよさをかけ合わせた新たな買い物体験が支持されていくと手応えを語る。ECと実店舗の連携は「OMO」とも呼ばれ、試行錯誤中の小売企業も多い。戦略の功拙は各社の今後の生き残りを左右しそうだ。



日本食ブームが続くフランスで、国内産の無添加ふりかけ「FURI FURI（フリィ・フリィ）」が話題になっている。母親が日本人で日仏ハーフのナツコ・ペロマ・デュ・マレさんが開発したフランス初のふりかけブランドだ。同氏が大好きな日本のふりかけの添加物リストを見る機会があり、うま味調味料、着色料、保存料などの添加物が多いことが気になったのが開発のきっかけだという。20世紀初頭にカルシウム補給のために開発されたとされる現代風の日本のふりかけの歴史と塩分の取り過ぎが問題視されているフランスの現状を重ね合わせ、「おいしく減塩」というコンセプトを打ち出した。パスタやサラダなどさまざまな料理に「フリィ、フリィ」とかけて楽しめる。海藻・胡麻ふりかけ「オリジナル」とそれに自然食材の味付けを加えた「レモン風味」「カレー風味」「唐辛子風味」「トマト風味」の5種類の商品がある。